

# 第9章

東日本大震災からの  
復旧・復興の1年の歩み



## 第9章

# 東日本大震災からの 復旧・復興の1年の歩み

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
2011年			
3/11	14:46	三陸沖（牡鹿半島の東南東、約130km付近）、深さ24kmを震源とするM9.0（最大震度7（宮城県））の地震発生。	八戸市、おいらせ町、階上町、五戸町、東北町、東通村などで震度5強を観測するなど、県全域で5強～3を観測。
	14:49	気象庁が岩手、宮城、福島県に大津波警報を発表。	青森県太平洋沿岸に津波警報、青森県日本海沿岸に津波注意報を発表。
	14:50	政府が官邸対策室設置、緊急参集チーム召集。	
	14:46		青森県災害対策本部設置。
	15:10	政府が緊急参集チーム協議開始。	第1回青森県災害対策本部会議開催。
	15:01～	岩手、宮城、福島、青森県ほか広い範囲で津波を観測。	
	15:05		八戸市が沿岸部の住民（対象世帯12,859世帯、対象人員29,857人）に避難指示発令及び避難所開設。
	15:08	三陸沖、深さ32kmを震源とするM7.4（最大震度5弱）の地震発生。	八戸市などで震度5弱を観測。
	15:14	政府が緊急災害対策本部設置（本部長：内閣総理大臣）。	気象庁が青森県太平洋沿岸に大津波警報（3m）、青森県日本海沿岸に津波警報、陸奥湾に津波注意報を発表。
	15:14		おいらせ町、階上町が避難指示発令。
	15:15	茨城県沖、深さ43kmを震源とするM7.6（最大震度6強）の地震発生。	青森県のほぼ全域で停電が発生。最大で約90万戸。
	15:20		三沢市が国道338号より東側の住民（対象世帯828世帯、対象人員2,160人）に避難指示発令及び避難所開設。
	15:21		八戸検潮所（気象庁）で、-0.7mの第1波（引き波）を観測。
	15:25	三陸沖、深さ11kmを震源とするM7.5（最大震度4）の地震発生。	
	15:30		気象庁が青森県太平洋沿岸に津波警報（大津波）（8m）、陸奥湾に津波警報を発表。
	15:37	政府が第1回緊急災害対策本部開催。「災害応急対策に関する基本方針」決定（以後、H23/9/11までに合計19回開催）。	
	16:00	気象庁が地震を「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」と命名。	
16:00過ぎ		政府が第2回緊急災害対策本部開催。	
	16:08		気象庁が青森県太平洋沿岸に津波警報（大津波）（10m以上）、青森県日本海沿岸に津波警報（大津波）（3m）を発表。
	16:30		第2回青森県災害対策本部会議開催。
	16:54	内閣総理大臣記者発表。	知事が自衛隊に災害派遣要請。
	16:57		八戸で津波最大波4.2m以上を観測。
	18:00	自衛隊、大規模震災派遣命令発令。	第3回青森県災害対策本部会議開催。
	18:30		三八地域県民局現地災害対策本部設置。青山副知事を派遣。

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
3/12	18:42	政府調査団を宮城県に派遣。	
	19:03	東京電力が原子力災害対策特別措置法に基づく「原子力緊急事態宣言」を発表（福島第一原子力発電所）。	
	19:23	政府が第3回緊急災害対策本部開催。	
	19:45		下北地域県民局現地災害対策本部設置。
	20:50	福島県が福島第一原子力発電所から半径2km圏内の住民に避難指示。	
	21:00		第4回青森県災害対策本部会議開催。
	21:00		上北地域県民局現地災害対策本部設置。
	21:05	政府調査団宮城県庁到着。	
	21:23	内閣総理大臣が福島第一原子力発電所から半径3km圏内の避難、半径3km～10km圏内の屋内退避を指示。	
		○JR東日本管内の新幹線、在来線の運転を終日見合わせ。1都3県の主要駅で足止めされた帰宅困難者が24,000人以上発生。	○県内22市町村（沿岸全市町村）で避難指示・勧告を発表。3/13 18:02までにすべて解除。
		○東北自動車道が全線通行止め。	○青い森鉄道が全線で運転見合わせ。
	○関東・東北地方のLPガス基地10箇所が出荷停止。	○青森空港と三沢空港が運休。	
3/12	3:59	長野県・新潟県県境付近、深さ8kmを震源とするM6.7（最大震度6強）の地震発生。	
	5:44	内閣総理大臣が福島第一原子力発電所から半径10km圏内の住民に避難指示。	
	8:53	政府調査団を岩手県に派遣。	
	9:18	政府調査団を福島県に派遣。	
	10:00		第5回青森県災害対策本部会議開催。
	13:50		気象庁が青森県日本海沿岸と陸奥湾を津波注意報に切り替え。
	14:30		第6回青森県災害対策本部会議開催。
	15:36	福島第一原子力発電所1号機建屋で水素爆発。	
	17:00		第7回青森県災害対策本部会議開催。
	17:00		青森県内の停電戸数が約47万戸へ減少。
	18:25	内閣総理大臣が福島第一原子力発電所から半径20km圏内の住民に避難指示。	
	20:20	福島第一原子力発電所1号機の圧力容器へ海水注入開始。	気象庁が青森県太平洋沿岸を津波警報に切り替え。青森県日本海沿岸と陸奥湾の津波注意報を解除。
		○東北自動車道、碓ヶ関IC－青森IC間、青森JCT－青森東IC間、八戸線の一部通行止めを解除。	○知事が被災地現地視察（八戸市、三沢市、おいらせ町）及び避難所訪問（白銀公民館）。
			○青森県が被災地への救援物資提供開始（以降随時）
		○青森空港発着便と三沢空港発着便が運航再開。	
3/13	7:00		青森県内の停電戸数が約1万戸（八戸市、三沢市）へ減少。
	7:30		気象庁が青森県太平洋沿岸を津波注意報に切り替え。
	9:00	内閣総理大臣が自衛隊の災害派遣を10万人態勢に指示。	
	11:00		第8回青森県災害対策本部会議開催。
	17:58	気象庁が北海道から九州にかけての太平洋沿岸に出していた津波注意報を全面解除。	

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
	18:00		知事記者会見
	18:30		第9回青森県災害対策本部会議開催。
		○政府は「東北地方太平洋沖地震による災害」について全国を対象とする激甚災害に指定。	○知事が被災地現地視察（六ヶ所村、むつ市、東通村ほか）。
			○青森県が八戸市とおいらせ町に災害救助法を3/11に遡って適用。
			○県内全域に被災者生活再建支援法を3/11に遡って適用（3/16から順次窓口を開設）。
3/14	11:01	福島第一原子力発電所3号機建屋で水素爆発。	
	15:00		○青森県防災ボランティア情報センターを設置。
	16:34	福島第一原子力発電所2号機の圧力容器へ海水注入開始。	
	17:00	○東京電力が計画停電を開始。	第10回青森県災害対策本部会議開催。
			○知事から県民の皆様へメッセージを発表。
			○青山副知事が港湾施設等現地視察（～15日）。
			○青森県議会が「東北地方太平洋沖地震災害対策特別委員会」を設置。
			○青森県が東日本大震災への緊急対応を目的とする補正予算5.6億円を措置。
			○J R奥羽本線、青森駅－秋田駅間で運転再開。
			○青い森鉄道、浅虫温泉駅－青森駅間で運転再開。
		○弘南鉄道、全線運転再開。	
3/15	6:00	福島第一原子力発電所4号機建屋で爆発。火災発生。	○青森県が経営安定化サポート資金における平成23年東北地方太平洋沖地震中小企業災害復旧枠を創設。
	6:10	福島第一原子力発電所2号機で爆発音。	
	16:30		第11回青森県災害対策本部会議開催。
	22:31	静岡県東部、深さ14kmを震源とするM6.4（最大震度6強）の地震発生。	
		○東北電力が16日～18日までの計画停電実施を発表。	○知事から県民の皆様へメッセージ～節電のお願い～を発表。
		○東北新幹線、東京駅－那須塩原駅間で運転再開。	○青森県が県内の被災者への義援金の受付窓口設置。
			○特別災害による県税の減免に関する特別措置を発表。
		○J R津軽線、全線運転再開。	
3/16	5:45	福島第一原子力発電所4号機建屋で火災発生。	
	16:30		第12回青森県災害対策本部会議開催。
	16:35	天皇陛下が被災者と全国民に向けてビデオメッセージ「東北地方太平洋沖地震に関する天皇陛下のおことば」を発表。	
		○経済産業省がガソリン・灯油等の緊急供給確保策を発表。	○知事、県議会議長が経済産業省に対し、燃料の安定供給を要請。また、青森港を活用した輸送体制を提案。
			○青森県が福島県から避難された方を対象にした放射線相談窓口を設置。
			○青い森鉄道、八戸駅－青森駅間で運転再開。
			○八戸市の魚市場一部再開。
3/17	11:00	内閣総理大臣が福島第一原子力発電所から半径20km～30km圏内の住民に屋内退避指示。	
	15:50		第13回青森県災害対策本部会議開催。
		○厚生労働省が食品に含まれる放射性物質の暫定規制値を発表。	○被災者への県営住宅提供の受付開始。

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
		○経済産業省が大規模停電回避のため緊急の節電を呼びかけ。	○県議会特別委員会が現地調査を実施。
			○青森県が「生活再建・産業復興局」を新設。
			○J R大湊線、全線運転再開。
			○青い森鉄道が全線で運転再開。
3/18	18:00		第14回青森県災害対策本部会議開催。
			○県議会特別委員会開催。
			○青森県が専決処分により41.2億円の復旧予算を措置。
			○青森県が岩手県へ義援物資（おにぎりとパン）を提供。
			○八戸港の利用を一部再開。大型貨物船が震災後初めて入港。
			○J R八戸線、八戸駅－鮫駅間で運転再開。
			○J R五能線、鯨ヶ沢駅－川部駅間で運転再開。
3/19	16:20		第15回青森県災害対策本部会議開催。
			○J R五能線、全線運転再開。
3/20	16:00		第16回青森県災害対策本部会議開催。
			○東北電力八戸火力発電所が運転再開。
3/21	16:00		第17回青森県災害対策本部会議開催。
		○総理大臣が、茨城・栃木・群馬・福島県のハウレンソウ、カキナと、福島県の原乳について、暫定規制値を上回る放射能が一部検出されたため、出荷制限指示。	
3/22	16:30		第18回青森県災害対策本部会議開催。
		○東北新幹線、盛岡駅－新青森駅間で運転再開。	○青森県が経営・金融及び雇用支援に関する相談窓口を開設。
			○青森県が被災農林水産事業者のための復興支援相談窓口を開設。
3/23	16:00		第19回青森県災害対策本部会議開催。
			○県議会特別委員会開催。
			○青森県が専決処分により1.7億円と102.3億円の復旧予算を措置。
			○青森県が地震災害復興支援相談窓口（農林水産関係）を設置。
			○青森県が避難所生活を余儀なくされている県内被災者の一時的な避難支援を開始。
			○岩手県からの要請にもとづき青森県医療救護班の派遣を決定。
			○大韓航空が利用者の大幅な減少を理由に青森・ソウル線が運休（3/30まで）。
3/24	16:00		第20回青森県災害対策本部会議開催。
		○東北自動車道が全線開通。一般車両通行規制を解除。	○知事、県議会議長及び県議会特別委員会が国に対して支援を要望。
			○青森県が環境放射能水準調査結果（降水物（雨水、チリ））を発表（不検出）。
			○J R八戸線、鮫駅－階上駅間で運転再開。
			○おいらせ町の百石漁港でホッキ貝漁が再開。
3/25	16:50		第21回青森県災害対策本部会議開催。
			○青森県が東北地方太平洋沖地震に係る金融支援策の拡充等を実施。
			○八戸港で灯油・軽油の陸揚げが再開。

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
3/26	16:00		第22回青森県災害対策本部会議開催。 ○青森県が県外からの一時避難者の受入を開始。 ○八戸港でガソリンの陸揚げが再開。
3/27	16:00		第23回青森県災害対策本部会議開催。 ○民主党岡田克也幹事長が被災地視察。
3/28	16:10		第24回青森県災害対策本部会議開催。
3/29			○大韓航空が予約状況の低迷のため青森・ソウル線の運休延長（4/27まで）を発表。
3/30	17:00		第25回青森県災害対策本部会議開催。 ○青森県が環境放射線モニタリングにおいて大気中ヨウ素131を検出したと発表（健康への影響はなし）。
		○天皇・皇后両陛下が都内の避難所（東京武道館）を御訪問。	
3/31			○青森県が東北地方太平洋沖地震に伴う津波による被災地の大気中アスベスト濃度調査結果を発表（すべて10本/L以下）。
4/1	14:30		青森県復興対策本部設置。第26回災害対策本部、第1回復興対策本部合同会議開催。
		○政府が東北地方太平洋沖地震による災害及びこれに伴う原子力発電所事故による災害を「東日本大震災」と発表。	
4/2			○自民党石破政調会長が被災地視察。
			○八戸油槽所が通常出荷を再開。
			○蝦名副知事が被災地視察。
4/4	14:00		災害対策本部、復興対策本部第2回合同会議開催。 ○青森県が専決処分により3.8億円の復旧予算を措置。
4/6	15:00		青森県内の停電がすべて解消。
	16:00		災害対策本部、復興対策本部第3回合同会議開催。
4/7	23:32	宮城県沖、深さ66kmを震源とするM7.2（最大震度6強）の地震発生。	八戸市で震度5強、おいらせ町、階上町、五戸町、南部町で震度5弱を観測するなど、県全域で5強～2を観測。
		○東北電力管内約407万戸で停電。	
		○東北新幹線、一ノ関駅－新青森駅間で運転再開したが、余震により再び一ノ関駅以北が運休。	
4/8		○天皇・皇后両陛下が埼玉県内の原発周辺住民の避難先を御訪問。	
	15:30		災害対策本部、復興対策本部第4回合同会議開催。
4/10			○青森県議会議員選挙投票日。
4/11	16:00		災害対策本部、復興対策本部第5回合同会議開催。
	17:16	福島県浜通り、深さ6kmを震源とするM7.0（最大震度6弱）の地震発生。	
4/12	14:07	福島県浜通り、深さ15kmを震源とするM6.4（最大震度6弱）の地震発生。	
		○東北新幹線、那須塩原駅－福島駅間で運転再開。	○三村知事が被災地の復興状況を視察。
4/13		○東北新幹線、盛岡駅－新青森駅間で運転再開。	
4/14	13:15		災害対策本部、復興対策本部第6回合同会議開催。
	13:30		第1回青森県東北地方太平洋沖地震義援金配分委員会開催。
	14:00		第1回東日本大震災復興構想会議開催。
		○天皇・皇后両陛下が被災地である千葉県を御訪問。	○青森県が東日本大震災の被災者に係る手数料及び権利益の保全等の特別措置に関する条例制定。
4/18	16:20		災害対策本部、復興対策本部第7回合同会議開催。

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
4/20			○大韓航空が東日本大震災の影響により青森・ソウル線の運休延長（5/31まで）を発表。
4/21	16:00		災害対策本部、復興対策本部第8回合同会議開催。
4/22	0:00	内閣総理大臣が福島第一原子力発電所から半径20km圏内を警戒区域に指定。	
		○天皇・皇后両陛下が被災地である茨城県を御訪問。	
4/23		○東北新幹線、一ノ関駅－盛岡駅間で運転再開。	○青森アスティネーションキャンペーン「がんばろう日本！がんばろう東北！」が開幕（7/22まで）。
			○八戸港コンテナ貨物定期航路（内航フィーダー航路）が利用再開。
4/25	16:00		災害対策本部、復興対策本部第9回合同会議開催。
		○東北新幹線、福島駅－仙台駅間で運転再開。	
4/26		○東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律案を閣議決定。	
4/27		○天皇・皇后両陛下が宮城県南三陸町と仙台市を御訪問。	
4/28	16:30		災害対策本部、復興対策本部第10回合同会議開催。
			○青森県が東北地方太平洋沖地震に係る災害廃棄物集積所周辺大気中アスベスト濃度調査結果を発表（すべて10本/L以下）。
4/29		○東北新幹線全線が運転再開（減速運転の臨時ダイヤ）。	
4/30	14:00		すべての公共施設の避難所を閉鎖。
5/2	11:00		災害対策本部、復興対策本部第11回合同会議開催。
		○国の第1次補正予算成立。復興予算として4兆153億円措置。	
5/6	16:00		災害対策本部、復興対策本部第12回合同会議開催。
		○天皇・皇后両陛下が岩手県釜石市と宮古市を御訪問。	
5/7			○三沢魚市場が再開。
5/9	9:00		災害対策本部、復興対策本部第13回合同会議開催。
			○「青森県復興プラン～東北の元気、日本の元気を青森から～」策定。
5/10			○秋篠宮同妃両殿下が来県し八戸市と三沢市を御視察。
5/11		○天皇・皇后両陛下が福島県福島市と相馬市を御訪問。	
5/12			○青森県議会が「東日本大震災対策特別委員会」を設置。
5/13			○青森県が5月補正予算で176.8億円の復旧予算を措置。
5/16	16:00		災害対策本部、復興対策本部第14回合同会議開催。
			○知事が首相官邸と総務省に対し「青森県復興プラン」に係る説明・要望
			○八戸港に大型客船「ばしふいっくびいなす号」が寄港。
5/19			○八戸港コンテナ貨物定期航路（中国・韓国航路）が利用再開。
5/20		○東日本大震災に係る被災地における生活の正常化に向けた当面の取り組み方針を決定。	

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
5/22			○青森県が枝野官房長官に（仮称）災害復興交付金（大規模）の創設や港湾施設の早期復旧などを盛り込んだ要望書を提出。
5/23	16:00		災害対策本部、復興対策本部第15回合同会議開催。
5/26			○大韓航空が東日本大震災の影響により青森・ソウル線の運休延長（8/31まで）を発表。
5/30	16:00		災害対策本部、復興対策本部第16回合同会議開催。
			○青森県が自由民主党谷垣総裁に（仮称）災害復興交付金（大規模）の創設や港湾施設の早期復旧などを盛り込んだ要望書を提出。
6/1			○青森県が県外からの避難者へ民間賃貸住宅の無償提供を開始。
6/2			○八戸臨海鉄道が運行再開。
6/3	16:20		災害対策本部、復興対策本部第17回合同会議開催。
6/5			○青森県知事選挙投票日
6/13	10:00		青森県が第1回青森県復興ビジョン策定懇話会開催。
		○台北駐日経済文化代表処が、福島県を除く東北5県に対する渡航警戒レベル「赤色」（渡航すべきでない）を解除する旨を発表。	○青森県が八戸港に入港する船舶に対する港湾施設使用料等の減免を実施（H26/3/31まで）
			○青森県中小企業等グループ施設等復旧整備事業費補助金に係る復興事業計画の募集開始。
6/15			○常陸宮同妃両殿下が来県し八戸市と階上町を御視察。
6/16			○大韓航空が東日本大震災の影響により青森・ソウル線の運休延長（10/29まで）を発表。
6/18			○八戸港コンテナ貨物定期航路（東南アジア航路）が利用再開。
6/20	16:20		災害対策本部、復興対策本部第18回合同会議開催。
		○東日本大震災復興基本法が成立。	
		○被災者及び復旧・復興支援のための東北地方の高速道路の無料開放を実施。	○青森県道路公社がみちのく有料道路、青森空港有料道路、第二みちのく有料道路の無料開放を実施（H23/8/31終了）。
6/23			○県内各地で高速道路無料措置に伴う被災証明書の発行開始。
6/24		○東日本大震災復興基本法施行。	
		○東日本大震災復興対策本部及び岩手、宮城、福島現地対策本部設置。	
6/27			○青森市出身の尾崎伸行氏が復興シンボルマークを青森県に寄贈。
6/28		○政府が第1回東日本大震災復興対策本部会合開催。	
6/30			○青森県が6月補正予算で340.1億円の復旧予算を措置。
			○青森県に寄せられた寄附金をもとに東日本大震災復興基金を創設。
			○臨海工業地帯の主要工場全社が操業再開。
7/1	16:00		第2回青森県東北地方太平洋沖地震義援金配分委員会開催。
7/2			○青森・名古屋小牧線（㈱フジドリームエアラインズ）が就航。
7/3			○館鼻岸壁の日曜朝市が再開。人手は約6万人。
7/4	16:00		災害対策本部、復興対策本部第19回合同会議開催。

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
7/6	13:00		青森県が第2回青森県復興ビジョン策定懇話会開催。
7/10			○八戸ー苫小牧間を結ぶフェリーが運航再開。
7/11			○県議会特別委員会開催。
			○青森県が平成24年度重点施策提案として「創造的復興」を実現するための財政支援について民主党、自民党、各省庁へ提出。
			○青森県が福島第一原子力発電所事故を踏まえた県内原子力施設の安全対策に係る県民説明会を開催（以降県内各地で開催）。
7/19	15:00		災害対策本部、復興対策本部第20回合同会議開催。
			○八戸市魚市場が全面再開。
7/21			○県議会特別委員会開催。
7/25		○国の第2次補正予算成立。復興予算として1兆9,106億円措置。	
7/29		○国の「東日本大震災からの復興の基本方針」決定。	○知事が農林水産省に対し、放射性物質の農林水産業に与える影響について要望。
7/30		○被災地の復興支援を目的とした宝くじ「東日本大震災復興宝くじ」が全国一斉発売。収益金はすべて被災地の災害復興へ充当。	
8/1	13:30		青森県が第3回青森県復興ビジョン策定懇話会開催。
	16:00		災害対策本部、復興対策本部第21回合同会議開催。
8/8			○JR八戸線、階上駅ー種市駅間で運転再開。
8/10			○高円宮妃殿下が来県し催物へ御臨席及び被災状況を御視察。
			○知事が厚生労働省に対し、牛肉の放射性物質検査について要望。
8/18	13:00		災害対策本部、復興対策本部第22回合同会議開催。
8/22			○個人版私的整理ガイドライン運営委員会青森支部設置。
8/25		○復興庁設置準備室を内閣官房に設置。	
8/29	16:00		災害対策本部、復興対策本部第23回合同会議開催。
9/2			○三沢漁港の浮桟橋、製氷施設が復旧。
9/12	16:00		災害対策本部、復興対策本部第24回合同会議開催。
9/23		○東北新幹線、減速運転区間終了により通常ダイヤに復帰。	
9/25			○高円宮妃殿下、典子女王殿下が来県し催物へ御臨席及び被災状況を御視察。
9/26	16:10		災害対策本部、復興対策本部第25回合同会議開催。
			○八戸市復興計画策定。
10/11			○青森県が9月補正予算で70.1億円の復旧予算を措置。
10/19	13:30		青森県が第4回青森県復興ビジョン策定懇話会開催。
			○青森県中小企業等グループ施設等復旧整備事業費補助金に係る復興事業計画の第2次募集開始。
10/20	16:00		災害対策本部、復興対策本部第26回合同会議開催。
10/28		○東日本大震災復興特別区域法案を閣議決定。	
10/30			○平野復興担当大臣が被災状況視察。
			○大韓航空、青森・ソウル線が運航再開。
11/1		○復興庁設置法案を閣議決定。	

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
11/7	16:00		災害対策本部、復興対策本部第27回合同会議開催。
11/16	13:30		青森県が第5回青森県復興ビジョン策定懇話会開催。
11/21		○国の第3次補正予算成立。復興予算として9兆2,438億円措置。	
11/22			○「私的整理に関するガイドライン」に基づく債務の整理についての個別相談会（同ガイドライン運営委員会青森支部主催）を開催。
11/24			○県議会特別委員会開催。
11/28	13:30		災害対策本部、復興対策本部第28回合同会議開催。
11/29			○県議会特別委員会開催。
11/30			
12/7		○東日本大震災復興特別区域法が成立。	
12/8			○青森県が11月補正予算で184.0億円と100.8億円の復旧・復興予算を措置。
12/9		○復興庁設置法が成立。	
12/12	10:30		青森県が第6回青森県復興ビジョン策定懇話会開催。
12/13			○県議会特別委員会が国に対して要望。
12/16			○八戸港のコンテナ定期航路（中国・韓国航路）が週2便寄港再開。
12/19			○青森県産業復興相談センター設置。
12/21	13:30		災害対策本部、復興対策本部第29回合同会議開催。 ○青森県災害対策本部会議廃止。 ○青森県復興ビジョン決定。
12/26			○総務省からの特別交付税をもとに東日本大震災復興推進基金を創設。 ○三沢市復興計画策定。
12/27			○知事が平野復興大臣に復興ビジョンを説明。
2012年			
1/6		○復興特別区域基本方針を閣議決定。	
1/10	14:00		復興対策本部第30回会議開催。
1/13			○東日本大震災復興推進交付金をおいらせ町、階上町へ交付。
1/26			○おいらせ町震災復興計画策定。
1/31			○県、八戸市、三沢市、階上町、おいらせ町が復興推進計画「あおり生業づくり復興特区」を国に申請。 ○第1回復興交付金事業計画を国に提出。
2/2			○復興庁 津川岩手現地対策本部長が被災状況視察（～3日）。
2/4			○東北観光推進機構がVISIT JAPAN東北復興祈念2011年度事業を実施。韓国・台湾・中国・シンガポールなどの旅行エージェントが本県観光コースを視察（～2/9）。
2/6	15:30		復興対策本部第31回会議開催。
2/10		○復興庁発足。岩手、宮城、福島に復興局を、青森、茨城に事務所を開設。	○復興庁青森事務所が八戸市に開設。
2/13			○階上町震災復興計画策定。
2/14		○第1回復興推進会議開催。	
2/16			○末松副大臣が被災状況視察（～17日）。

日付	時間	社会の動き	青森県内の動き
3/2			○県、八戸市、三沢市、階上町、おいらせ町が申請していた復興推進計画「あおもり生業づくり復興特区」が内閣総理大臣から認定。 ○復興庁から復興交付金の配分可能額通知。
3/11		○政府が東日本大震災一周年追悼式を開催。	○「青森県東日本大震災追悼式・復興祈念式典～あの時の思い、これからの想い～」を開催。 ○青森県が「3.11津波避難・情報伝達訓練」を実施。 ○「青森県復興応援感謝フェア『がんばろう東北』応援感謝フェアinあおもり北彩館」の開催。
3/12	16:45		復興対策本部第32回会議開催。 ○青森県が2月補正予算で137.4億円の復旧・復興予算を措置。
3/15			○東日本大震災復興推進交付金を八戸市、三沢市へ交付。
3/23			○青森県が復旧・復興予算として622.8億円の平成24年度当初予算を措置。
3/26			○県議会特別委員会が国に対して要望。